

西脇市の教育を支える A powerful member

2023（令和5）年度

西脇市教育の指針（学校教育版）

みたい! ききたい! 学びたい!



西脇市教育スーパーアンバサダー 菊池省三氏

子どもたちは、話し合う活動を通して考えを深めたり広げたりします。そのため、子どもたちが安心して過ごせる学校、教室づくりが大切です。一人も見捨てない教育の実現をめざしましょう。

菊池道場主宰 前北九州市立公立小学校教諭
文部科学省「熟議」に基づく教育政策形成の在り方に関する懇談会 委員
平成15年度北九州市すぐれた教育実践教員表彰・平成16年度福岡県市民教育賞受賞 令和元年10月より西脇市教育スーパーアンバサダー
○主な著書 「白熱する教室」を創る8つの視点「楽しみながらコミュニケーション力を育てる10の授業」（中村堂）など多数。



西脇市学力向上推進会議座長 浅野良一氏

今年度は私たち「教師の学び」を充実させる1年です。教師の学びは、子どもたちの学びの相似形です。読解力向上、英語教育やタブレットを活用した教育活動の工夫とその発信は、保護者をはじめとする市民の学びのモデルにもなります。

兵庫教育大学大学院特任教授 国立特別支援教育総合研究所監事
西脇市学力向上推進会議座長、事業評価・点検外部委員、第4期教育振興基本計画検討委員



元アテネ五輪卓球日本代表監督 西村卓二氏

コロナ渦の現在ほど体力強化が大事です。自分に合ったメニューを組み、手軽に適度な身体運動を反复し、特に「脚」の強化がポイントです。西脇の街並み、野原、畑道の散歩（速歩き）が柔軟性や持久力の向上に役立つでしょう。

兵庫県西脇市出身
東京富士大学名誉教授 卓球部の指導にあたり、多くの日本代表選手を輩出する。
同大学卓球部監督 日本卓球協会参与 日本学生卓球連盟参与 元アテネオリンピック日本代表監督 元日本女子ナショナルチーム監督



知識及び技能
点数にできる 見える学力（認知能力）
【読み・書き・計算など獲得された知識】

思考力・判断力・表現力・情報（ICT）活用力

学びに向かう力、人間性等
点数にできない 見えない学力（非認知能力）
【忍耐力・自制心・共感性・コミュニケーション能力等】

第3期西脇市教育振興基本計画「教育創造にしわきプラン」

基本理念：心紡いで 彩り豊かな人財の育成

～誰もがふるさとに誇りと愛着を持ち、輝いて生きる共生社会の実現に向けて～

The information of education

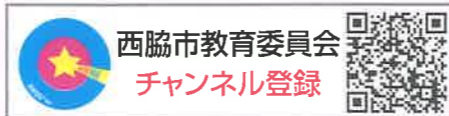
読解力向上パワーアップシート

- 小学校「国語」（1年生から6年生） 小学校「算数」（2年生から6年生）
 - 中学校「国語」（1年生から2年生） 中学校「数学」（1年生から2年生）
- 問題と解答例をダウンロードできます 【西脇市 読解力 で検索!】



YouTube 西脇市教育委員会公式チャンネル

- 学習動画コンテンツ、ゲーム依存への正しい理解、心と体のストレスマネジメント等、家庭で活用できる動画をアップしています。



家庭学習で活用できる「ドリルパーク」（オンライン問題集）

- 学校貸与のタブレット端末を活用し、国語・社会・算数（数学）・理科・英語の5教科について、基礎・基本をベーシックドリルで、思考力・判断力・表現力等をパワーアップドリルで取り組むことができます。
- 【貸与タブレットの「スタートメニュー」→「ミライシード」から接続!】

にしわき郷土かるた・すごろく 【西脇かるた で検索!】

- にしわき郷土かるたマップ・すごろくを印刷できます。
- YouTube 西脇市公式チャンネルでご覧になれます。

西脇市の学校教育 みたい! ききたい! 学びたい!



近未来、先行き不透明な時代だからこそ、変革に対応できる自分の力をブラッシュアップし、多くの人とコミュニケーションを図りながら、新たな価値を創造することが大切になると考えます。社会がどのように変化・進展しようとも、デジタルとリアルをミックスさせ、「人とのつながり」「学びとのつながり」を礎に、未来創造手である子ども達が世界で活躍できる「みたい! ききたい! 学びたい!」力を身につけさせることを目指してまいります。

西脇市教育長 笹倉 邦好

未来を見据えた学校教育を展開 8つの力点

「学びを一貫」する3つの力点



1 小中共通教育目標

○子ども像「みたい! ききたい! 学びたい!」

子ども達に「生きてはたらく学力」の育成を図るため、目指す子ども像を「みたい! ききたい! 学びたい!」とし、地域の特性や子どもの実態に即した「小学校と中学校の共通の教育目標・目指す子ども像」を示し、義務教育終了時の子どもの姿を描いて教育活動を展開し、小中の教職員が組織的・継続的に一貫した教育を行う研究を行います。

2 予測困難な時代を生き抜く西脇独自カリキュラム

○小中9年間の「学びの系統カリキュラム」

身につけさせたい力を明確にし、読解力・情報活用能力(タブレット端末の活用)・学習内容の定着確認について小中教職員で共有しながら授業を展開します。

○就学前教育と義務教育をつなぐ「園小接続カリキュラム」

自立心・協同性・社会生活との関わりなどの「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を基に、こども園と小学校の円滑な接続を図るカリキュラムを構築し、子ども達の発達と学びの連続性の充実を図ります。

○見えない学力(非認知能力)の育成

他者と協働する力や自己の感情をコントロールする力などの「非認知能力」を育成するため、学級活動や学校行事などの「特別活動」の充実を図ります。

3 学校・家庭・地域連携強化

○学校運営協議会の設立準備

予測困難なこれからの社会において、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子ども達の成長を支えることが重要です。保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」の設立準備を図ります。



「学びをすすめる」5つの力点

【変化する社会】

予測困難な社会
職業の変化
少子高齢化
多様性
デジタル化
グローバル化
価値観の多様化
など

社会の在り方が劇的に変わる時代を生き抜くため、点数化できる認知的能力と点数化できない自分自身の内面の非認知能力を学力の両輪とし、「生きてはたらく学力」の育成を図るため、目指す子ども像を「みたい! ききたい! 学びたい!」とし、小中一貫教育のスタートに向け「一貫性・系統性」のある教育活動として推進します。

【これからの時代に求められる力】

新たな価値を生み出す力
情報選択能力
ICT機器を活用する力
前に踏み出す力
対話する力
考え抜く力
チームで働く力
など

4 Society5.0で生きる情報活用能力(GIGAスクール構想)

タブレット端末を活用したコミュニケーション豊かな学習活動の充実を図ります。

また、ICT機器を日常的に使いこなし、新たな社会(Society5.0)を主体的に生き抜くために必要な「情報活用能力」を育成します。



5 学力の基盤となる読解力

教科書やテストの問題、本、新聞記事などの文章を正確に読み取ることができる力である「読解力」の育成を図ります。

- この文の主語は誰かな?
- 「それ」とは何を示しているの?
- Aの文とBの文は同じかな?
- Aをもとに考えると?
- 定義を使って問題が解けるかな?
- この図に合う文はどれかな?

6 世界を舞台に! 英語コミュニケーション能力の育成

互いの考えや気持ちを外国語で伝え合う対話的な言語活動を充実します。また、英語コミュニケーション能力調査や英検受験料の助成などの実施により、英語学習への意欲の向上を図ります。



7 運動が好き、楽しい! いきいき体力づくり

ICT機器や教材・教具を工夫した「授業改善」の取組を進めます。また、固定遊具を利用した運動遊びや、異学年での運動の実施など「授業外の時間」の充実を図ります。



8 自他の人権を大切に、互いのよさや違いを認め合う意識・意欲・態度

各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など、教育活動全体を通じて人権教育を推進し、相手の立場に立って想像する力、互いのよさや違いを認め合うコミュニケーション能力、人間関係を調整する力など、共生社会の基盤となる力を育みます。

子どもを支える「学校・家庭・地域」